

# Netcommunity

VG

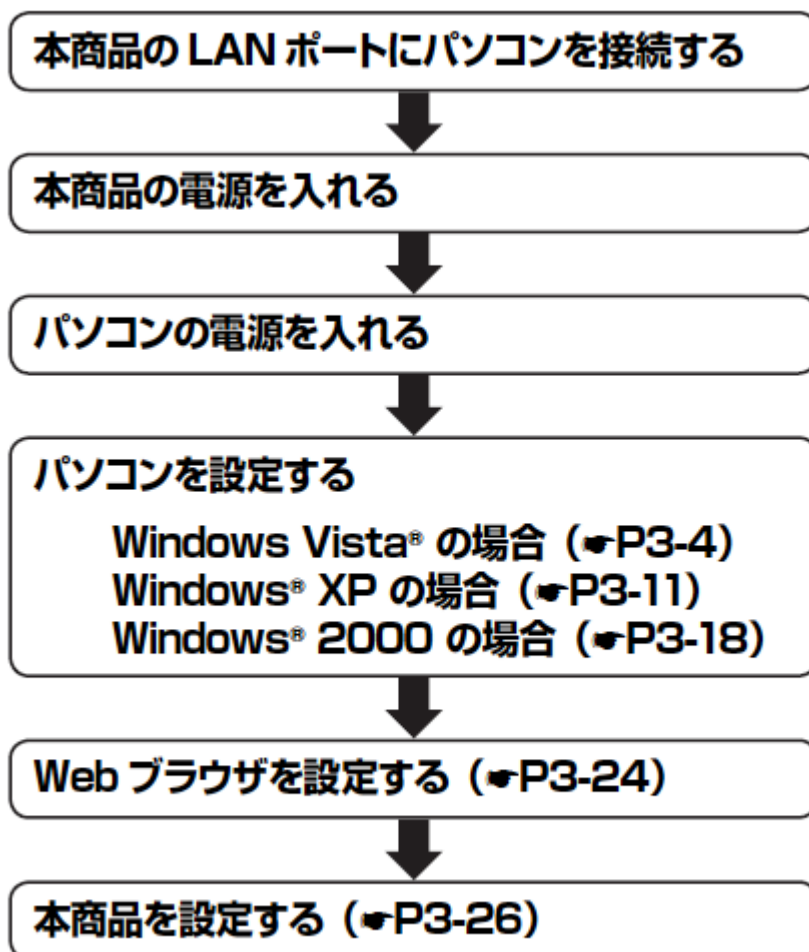
VG820 / VG420

## 自動ファームウェア更新設定手順書

詳細は、取扱説明書を参照願います。

# 本商品の設定

## 設定の流れ



# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

Windows Vista®の場合は、下記の手順に従ってパソコンを設定します。設定後は「Webブラウザの設定」に進んでください。(※P3-24)

本書ではWindows Vista®の通常の画面イメージで説明しています。お使いになっているパソコンによっては表示が異なる場合があります。

## インターネットプロパティの設定

これまで通常のモデムと加入電話回線を使ってインターネットに接続していた場合は、下記の方法でインターネットの接続を設定してください。

これまでADSL接続かBフレッツでインターネットに接続していた場合は、「ネットワークの設定」(※P3-6)に進んでください。

### 1 コントロールパネルを表示する。

Windows Vista®を起動し、「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックします。



### 2 「ネットワークとインターネット」を表示する。

コントロールパネルの「ネットワークとインターネット」をクリックします。



### お知らせ

- Windows Vista®ではスタートメニューの表示モードに「スタート」メニューとクラシック「スタート」メニューがあります。この取扱説明書の画面では「スタート」メニューを例に記述しています。
- Windows Vista®ではコントロールパネルの表示モードにホームモード (カテゴリ表示モード) とクラシック表示モードがあります。この取扱説明書の画面ではホームモードを例に記述しています。
- 画面はお使いのパソコンによって一部異なる場合があります。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネットへの接続」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ダイアログをいったん終了してください。
- ISDN回線でインターネットに接続していた場合は、当社のサービス取扱所までお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載の画面の一部に不鮮明な箇所があります。これは特定の製品名などの表示を避けるためです。

# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

- 3 「インターネットオプション」を表示する。**  
[インターネットオプション] をクリックします。



- 4 [接続] タブで [ダイヤルしない] を選択する。**  
「インターネットのプロパティ」の [接続] タブをクリックします。  
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」で [ダイヤルしない] が選択されていることを確認してください。  
[ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする] や [通常の接続でダイヤルする] が選択されている場合は、[ダイヤルしない] をクリックします。



- 5 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の [LANの設定] をクリックする。**



# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

## 6 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する。

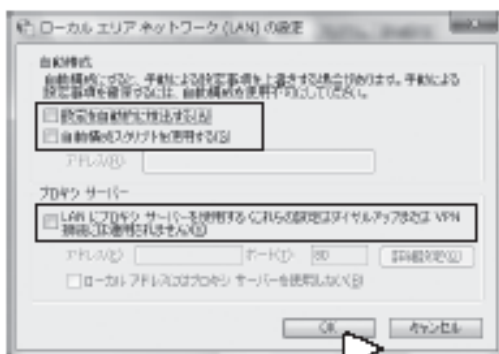
次のように設定します。

### ① 「自動構成」のチェックを外す

「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。

### ② 「プロキシサーバー」のチェックを外す

「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、チェックを外し、[OK] をクリックしてください。



### お知らせ

- いずれにもチェックがついていないことを確認してください。

- ③ 最後に「インターネットのプロパティ」の [OK] をクリックする  
「インターネットのプロパティ」の設定はこれで終了です。

## ネットワークの設定

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

### 1 コントロールパネルを表示する。

Windows Vista®を起動し、「スタート」メニューから [コントロールパネル] をクリックします。



# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

## 2 「ネットワークと共有センター」を表示する。

コントロールパネルの「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



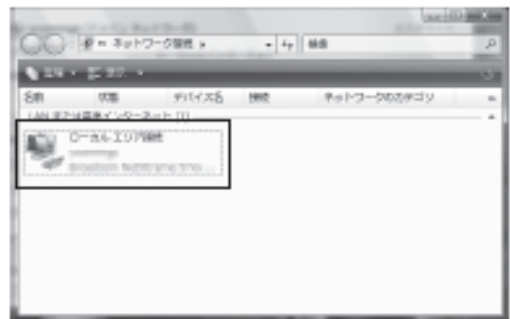
## 3 「ネットワーク接続」を表示する。

「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



## 4 「ローカルエリア接続の状態」を表示する。

「LANまたは高速インターネット」内の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



### ワンポイント

- 「ネットワーク接続」の「ブロードバンド」の欄に、PPPoE設定がされていて、その設定が既定の接続に設定されている場合には、PPPoEのアイコンを右クリックして、表示されるサブメニューの「既定の接続を解除」を選択し、クリックしてください (例では、「マイISP」となっています)。



# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

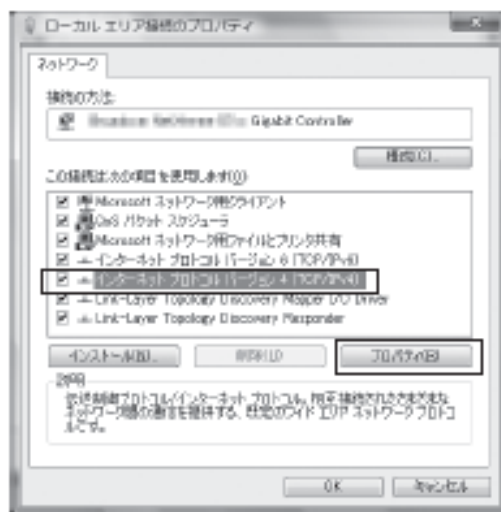
## 5 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する。

「ローカルエリア接続の状態」の【プロパティ】をクリックします。  
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されるので、【続行】をクリックします。



## 6 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」を表示する。

「ローカルエリア接続のプロパティ」の一覧から【インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ】をクリックしてください。



※一覧に表示されているチェックは外さないでください。

## 7 IPアドレスとDNSを設定する。

「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」の【IPアドレスを自動的に取得する】と、【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する】を選択してください。IPアドレスとDNSの設定を確認したら【詳細設定】をクリックします。



# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

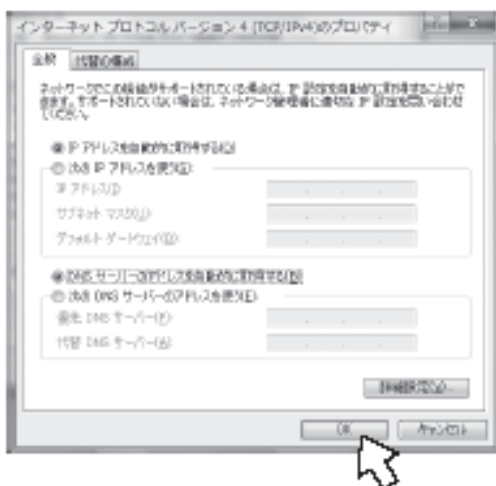
- 8 DHCP設定を確認し、[OK] をクリックする。  
「TCP/IP詳細設定」の [IP設定] タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



## ワンポイント

- 「DHCP有効」となっていない場合、手順7の画面で「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してあるか、再度確認してください。

- 9 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」の [OK] をクリックする。



- 10 「ローカルエリア接続のプロパティ」の [閉じる] をクリックする。

- 11 「ローカルエリア接続の状態」の [閉じる] をクリックする。

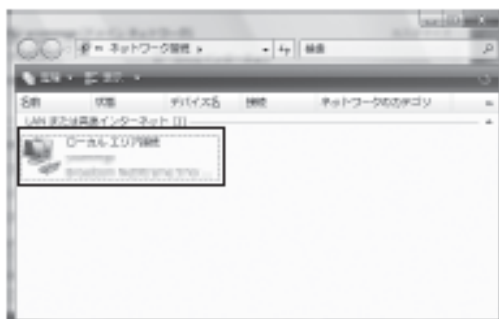


# パソコンの設定 (Windows Vista® の場合)

## ネットワークの設定を確認する

パソコン (LANカード) と本商品が正しく接続・設定されているか確認する場合、Windows Vista®では次の手順で確認します。

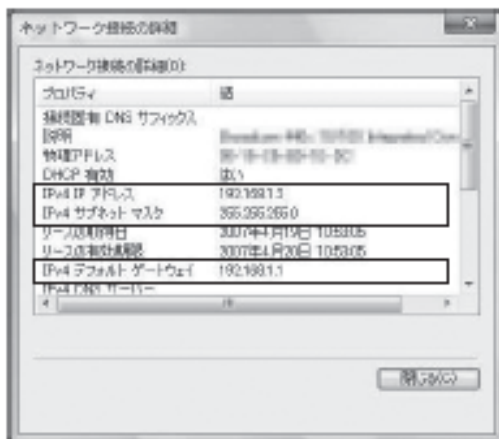
- 1 「ローカルエリア接続の状態」を表示する。  
「ネットワークの設定」の手順1~4を行います。(▼P3-6~3-7)



- 2 「ローカルエリア接続の状態」で「詳細」をクリックする。  
[詳細] をクリックします。



- 3 IPアドレスを確認する。  
以下の箇所に設定が反映されたことを確認します。
  - ・ IPv4 IPアドレス
  - ・ IPv4 サブネットマスク
  - ・ IPv4 デフォルトゲートウェイこれらのアドレスはすべて自動で設定されます。



### ワンポイント

- 各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンと本商品の電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、本商品の電源を入れてからパソコンの電源を入れ、手順1からやり直してください。

- 4 [閉じる] をクリックする。

# パソコンの設定 (Windows XP<sup>®</sup>の場合)

Windows<sup>®</sup> XPの場合は、下記の手順に従ってパソコンを設定します。設定後は「Webブラウザの設定」に進んでください。(➡P3-24)

本書ではWindows<sup>®</sup> XPの通常の画面イメージで説明しています。お使いになっているパソコンによっては表示が異なる場合があります。

## インターネットプロパティの設定

これまで通常モデムと加入電話回線を使ってインターネットに接続していた場合は、下記の方法でインターネットの接続を設定してください。

これまでADSL接続かBフレッツでインターネットに接続していた場合は、「ネットワークの設定」(➡P3-13)に進んでください。

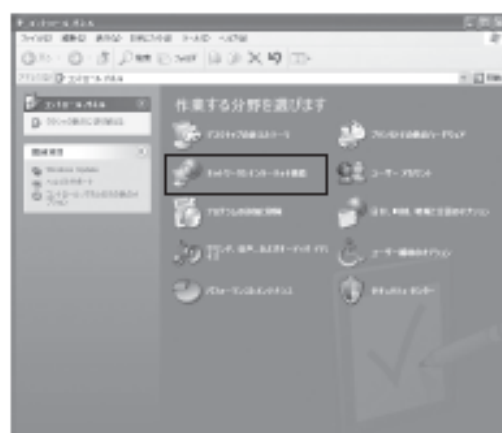
### 1 コントロールパネルを表示する。

Windows<sup>®</sup> XPを起動し、「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックします。



### 2 「ネットワークとインターネット接続」を表示する。

コントロールパネルの「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



### お知らせ

- Windows<sup>®</sup> XPではスタートメニューの表示モードに [スタート] メニューとクラシック [スタート] メニューがあります。この取扱説明書の画面では [スタート] メニューを例に記述しています。
- Windows<sup>®</sup> XPではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード (カテゴリ表示モード) とクラシック表示モードがあります。この取扱説明書の画面では通常表示モードを例に記述しています。
- 画面はお使いのパソコンによって一部異なる場合があります。
- Internet Explorer 8.0 (SP2) 以降がインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は [キャンセル] をクリックして、ウィザードをいったん終了してください。
- ISDN回線でインターネットに接続していた場合は、当社のサービス取扱所までお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載の画面の一部に不鮮明な箇所があります。これは特定の製品名などの表示を避けるためです。

# パソコンの設定 (Windows XP<sup>®</sup> の場合)

## 6 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する。

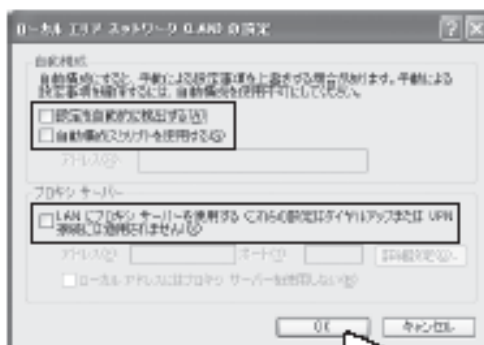
次のように設定します。

### ① 「自動構成」のチェックを外す

「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。

### ② 「プロキシサーバー」のチェックを外す

「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックがついていないことを確認してください。チェックがついている場合は、チェックを外し、[OK] をクリックしてください。



### お知らせ

- いずれにもチェックがついていないことを確認してください。

### ③ 最後に「インターネットのプロパティ」の [OK] をクリックする

「インターネットのプロパティ」の設定はこれで終了です。

## ネットワークの設定

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

## 1 コントロールパネルを表示する。

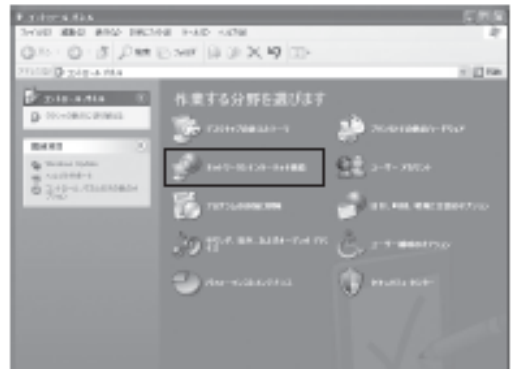
Windows<sup>®</sup> XPを起動し、「スタート」メニューから [コントロールパネル] をクリックします。



# パソコンの設定 (Windows XP® の場合)

## 2 「ネットワークとインターネット接続」を表示する。

コントロールパネルの「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



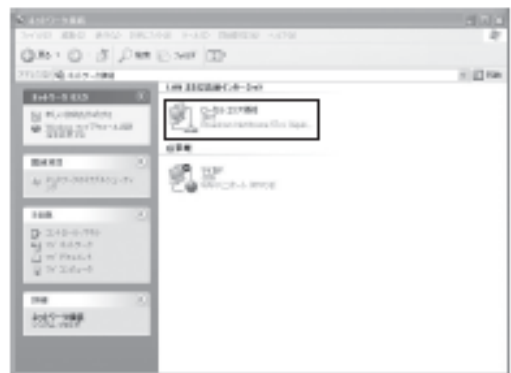
## 3 「ネットワーク接続」を表示する。

「ネットワークとインターネット接続」の「ネットワーク接続」をクリックします。



## 4 「ローカルエリア接続の状態」を表示する。

「LANまたは高速インターネット」内の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



### ワンポイント

- 「ネットワーク接続」の「広帯域」の欄に、PPPoE設定がされていて、その設定が既定の接続に設定されている場合には、PPPoEのアイコンを右クリックして、表示されるサブメニューの「既定の接続を解除」を選択し、クリックしてください(例では、「マイISP」となっています)。



# パソコンの設定 (Windows XP<sup>®</sup> の場合)

- 5 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する。  
「ローカルエリア接続の状態」の「プロパティ」をクリックします。



- 6 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を表示する。  
「ローカルエリア接続のプロパティ」の一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



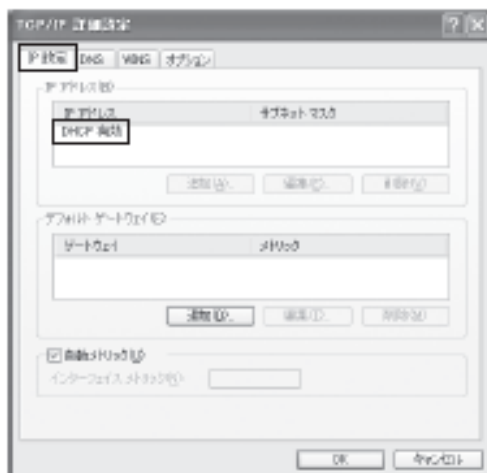
※一覧に表示されているチェックは外さないでください。

- 7 IPアドレスとDNSを設定する。  
「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してください。  
IPアドレスとDNSの設定を確認したら「詳細設定」をクリックします。



# パソコンの設定 (Windows XP<sup>®</sup> の場合)

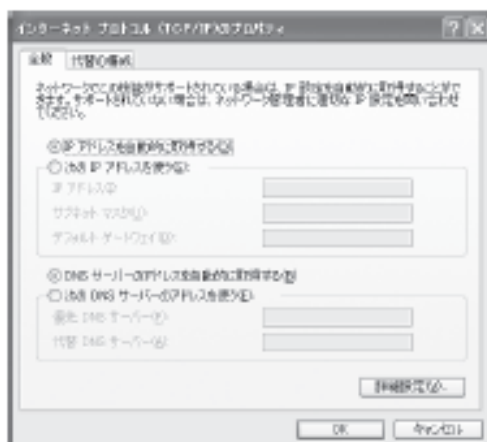
- 8 DHCP設定を確認し、[OK] をクリックする。  
「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



## ワンポイント

- 「DHCP有効」となっていない場合、手順7の画面で「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択してあるか、再度確認してください。

- 9 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の [OK] をクリックする。



- 10 「ローカルエリア接続のプロパティ」の [閉じる] をクリックする。

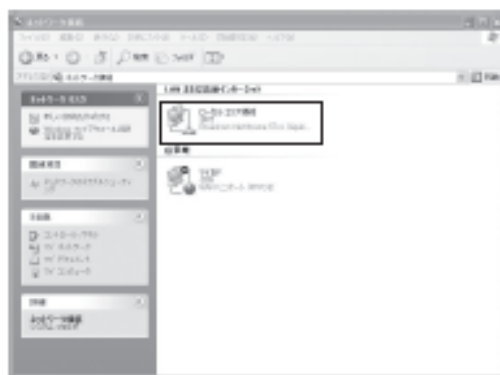
- 11 「ローカルエリア接続の状態」の [閉じる] をクリックする。

# パソコンの設定 (Windows XP® の場合)

## ネットワークの設定を確認する

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認する場合、Windows® XPでは次の手順で確認します。

- 1 「ローカルエリア接続の状態」を表示する。  
「ネットワークの設定」の手順1~4を行います。(▼P3-13~3-14)



- 2 [サポート] タブで「接続状態」を確認する。  
「ローカルエリア接続の状態」の [サポート] タブをクリックします。



- 3 IPアドレスを確認する。  
以下の箇所に設定が反映されたことを確認します。
  - ・ IPアドレス
  - ・ サブネットマスク
  - ・ デフォルトゲートウェイこれらのアドレスはすべて自動で設定されます。



### ワンポイント

- 各情報が正常に設定されていない場合は、[修復] をクリックしてください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの各情報が再度表示されます。
- [修復] をクリックしても各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンと本商品の電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、本商品の電源を入れてからパソコンの電源を入れ、手順1からやり直してください。

- 4 [閉じる] をクリックする。

# Webブラウザの設定

本商品は、各種の設定をWebブラウザで実施します。Windows Vista®ではInternet Explorer7.0以降、Windows® XP Home/Professional (SP2) ではInternet Explorer6.0 (SP2) 以降、Windows® 2000 (SP4) ではInternet Explorer6.0 (SP1) 以降がインストールされていることを確認してください。画面はWindows Vista® の例です。

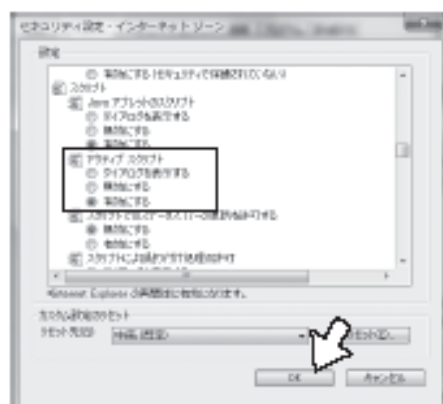
## < Cookie の設定 >

- ①Internet Explorer を起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ②「プライバシー」タブをクリックし、[詳細設定] をクリックして、「自動 Cookie 処理を上書きする」にチェックがついていることを確認し、[OK] をクリックする。



## < Javascript の設定 >

- ①「セキュリティ」タブをクリックし、[レベルのカスタマイズ] をクリックする。
- ②スクリプト項目のアクティブスクリプトが「有効にする」に設定されていることを確認し、[OK] をクリックする。

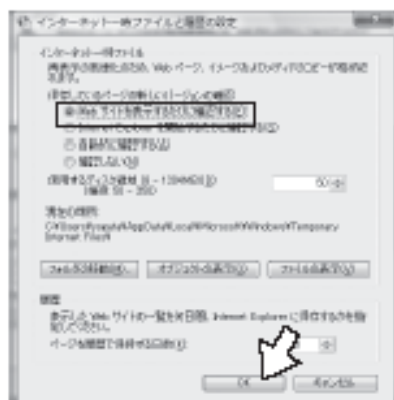




# Webブラウザの設定

## <キャッシュ機能の設定>

- ①「全般」タブをクリックし、[閲覧の履歴]の[設定]をクリックする。
- ②「Webサイトを表示するたびに確認する」に設定されていることを確認し、[OK]をクリックする。



## お知らせ

- Webブラウザは、ホームページを見るためのソフトウェアです。代表的なブラウザとして、Microsoft® Internet Explorerがあります。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネットへの接続」というダイアログが起動することがあります。この場合は[キャンセル]をクリックして、ダイアログを終了してください。
- ブラウザの[戻る]、[進む]は使用しないでください。
- 画面はお使いのパソコンによって一部異なる場合があります。
- 本商品の設定終了後、必要に応じてWebブラウザの設定を変更前の設定に戻してください。

# 本機器の設定を行うには

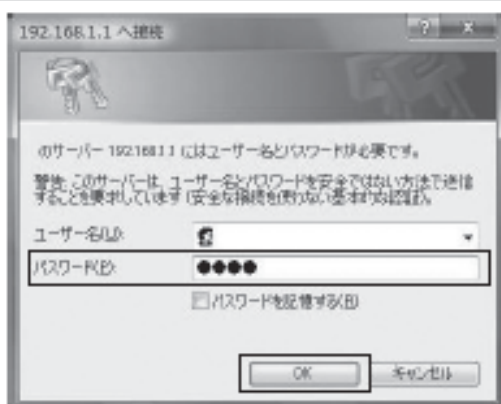
本商品に接続したパソコンのWebブラウザで各種設定を行うことができます。  
画面はWindows Vista® の例です。

1 本商品に接続したパソコンでWebブラウザを起動する。

2 Webブラウザのアドレス欄に「http://192.168.1.1/user」と入力し、「Enter」キーを押す。  
本商品のIPアドレスの初期値は「192.168.1.1」です。



3 パスワードを入力し、[OK] をクリックする。  
パスワードの初期値は「user」です。  
入力したパスワードは、「●●●●」で表示されます。  
パスワードは変更することができます。(▼P3-28)  
「ユーザー名」は空欄のままにしてください。  
「パスワードを記憶する」をチェックしても、入力したパスワードは記憶されません。  
次回もパスワードを入力してください。



4 設定のトップ画面が表示されます。  
左側のメニューから項目をクリックして、各設定画面へ移動することができます。  
設定を変更した場合は、[設定保存] をクリックしてください。



## お知らせ

- 「ユーザー名」は空欄のみです。変更はできません。
- [設定保存] をクリックする前に再起動をしたり、停電があった場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 画面はお使いのパソコンによって一部異なる場合があります。

# 自動ファームウェア更新の設定を行う

自動ファームウェア更新を実施するかどうかを設定します。自動ファームウェア更新を無効にした場合は、更新チェックは自動で行われますが、ファームウェアのダウンロードは行われません。



## 1 Web ブラウザを起動して、設定のトップ画面を開く。

「本商品の設定を行うには」(●P3-26)の手順1～3を行い、設定のトップ画面を開きます。

## 2 [ファームウェア更新設定] の [手動/自動ファームウェア更新] をクリックする。

## 3 各項目を設定する。

- 自動ファームウェア更新詳細設定

[自動ファームウェア更新] :

有効か無効かを選択します。

[現在時刻] :

現在の年月日と時刻が表示されます。

[自動更新時刻] :

自動更新を実施する時刻を入力します。新しいファームウェアがある場合、設定した時刻から1時間以内に新しいファームウェアをダウンロードし、自動的に再起動します。

[自動ファームウェア更新開始日] :

自動ファームウェア更新を開始する日付を入力します。

「毎日」に設定した場合、「自動更新時刻」の設定に従い、ファームウェアのダウンロードを行います。

「指定日」に設定した場合、設定した日付になるまで新しいファームウェアのダウンロードを行いません。

設定した日付以降は「毎日」に設定したときと同じ動作をします。

[現在のファームウェアバージョン] :

現在のファームウェアバージョンが表示されます。

## 4 [設定保存] をクリックする。

### お知らせ

- [自動ファームウェア更新] を「有効」(お買い求め時の設定)に設定した場合は、最新のファームウェアを自動的にダウンロードしてファームウェアの更新を行い、再起動します。  
ただし、重要なファームウェアについては、[自動ファームウェア更新] や [自動ファームウェア更新開始日] の設定に関わらず、[自動更新時刻] に設定した時刻から1時間以内にファームウェアの更新が行われます。  
更新完了時に通話中の場合は、通話が終わったあと約1分後に再起動します。  
NTT 東日本エリアでご利用のお客様でインターネット接続を行っている場合は、再起動の際にインターネット接続が切断されます。
- ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。